

# 第2回 関西支部研修会

日時：平成30年9月2日(日)  
場所：京都テルサ  
講師：菅井 敏郎先生



武田 紘幸 (京都府)



平成30年9月2日(日)、京都テルサにて第2回関西支部研修会が行われました。

今回の研修会は、菅井 敏郎先生による『トラブルを防ぎ成功するインプラント治療のため覚えておきたい必須事項-ベーシックからアドバンスまで手術手技の勘所を伝授』というテーマを元に約6時間ご講義いただきました。

日常臨床で起り得るであろうトラブルへの対処や、またそのトラブルを招かないように日頃から行っている医院での感染に対する考え方なども詳しく具体例を用いて明日の臨床からでも取り入れることができる内容を講義いただきました。

テーマにもあるように、ベーシックな内容については、切開や縫合、抜糸など日常的に行っている外科手技も一つ一つが成功への鍵なのだと改めて感じました。

アドバンスな内容ではサイナスリフトについて

は超音波切削器具でのラテラルからのアプローチや、上顎洞の隔壁への対処などの手技、またご自身が体験された症例の数々を見せていただき、大変勉強になりました。

講義の中で近隣の耳鼻咽喉科との連携に触れられており、他科との連携を日頃から密にとることの大切さを再確認いたしました。

UCLA時代の顎顔面補綴臨床の経験についてもお話しいただき、日頃我々が目にすることのないような症例や経験をお話しいただき、医療に対する菅井先生の熱い思いが伝わってきました。

今回の研修会で学んだことを日常の臨床に取り入れ、よりよい診療を行っていこうと思います。